

◆甲府市社会教育委員の会議「提言書」 令和7年度 公民館取組状況

公民館	選 択	目 標	取組状況（R7年度）
全公民館	1(1) 予約受付期間の見直し	予約受付期間の見直し	市民の方々が行事の事前周知や運営等を計画的に行うことができるよう、R7年10月より、公民館の予約受付開始日を2ヶ月前から3ヶ月前に変更し、公民館の利用促進につなげた。
中央公民館	2(5) 地域の交流拠点としての公民館づくり	地域住民がより使いやすい公民館づくり	「館内掲示物の追加及び貼付場所の変更」「主催講座の紹介チラシの設置」など、「公民館情報へのアクセスのしやすさ」及び「発信情報の充実」を行い、公民館の魅力を発信できるような取組を行った。 また、館内掲示物の整理整頓を定期的に行うなど、利用しやすい公民館を目指している。
	2(1) 館内表示・館内案内の見直し	利用者に分かりやすい情報発信	公民館の利用における受付開始日の変更の際には、各部屋に「利用に関する受付開始日を変更すること」「変更に伴う受付開始日のカレンダー」を作成し、各部屋に貼付した。
遊亀公民館	2(5) 地域の交流拠点としての公民館づくり	地域住民がより使いやすい公民館づくり	図書室に一般の蔵書とは別に「新刊コーナー」「本屋大賞ノミネート作品コーナー」などを設置して、話題の作品、注目の作品を紹介し、地域住民が使いやすく、親しみやすい図書室（公民館）になるように努めた。
北公民館	2(5) 地域の交流拠点としての公民館づくり	地域住民がより使いやすい公民館づくり	クールスポット・ホットスポットとしての施設利用を周知し、誰もが気軽に訪れてテレビ観覧、喫茶スペースでの談話など、地域住民の交流の場としての空間づくりをしている。
	2(7) これから期待する学びの創出	連続講座の開催	主催講座「韓国文化満喫講座」、わかりやすい「相続・遺言・成年後見人」の基礎（ともに3回）等、テーマに沿った講座を連続して複数回開催するなど一定期間かけることで、より深く知識を得ることができている。
南西公民館	2(4) 地域における安全・安心場としての活用	防災教育の啓発活動の実施	防災コーナーを設置し、日ごろの備えや心構えについて、意識の高揚を図っている。
東公民館	2(4) 地域における安全・安心場としての活用	防災教育の啓発活動の実施	令和6年度に借り入れた「避難所で役立つ！資機材の使い方」や「今こそ備えよう！いざという時のために」など、3本の動画を引き続き、随時1階ロビーのテレビで随時上映している。
北東公民館	2(1) 館内表示・館内案内の見直し	利用者に分かりやすい情報発信	掲示物を見やすい掲示するため情報を整理し、パネルに見出しデザインを設置するとともに、利用者の動線を考慮しながら伝えたい情報を分類・整理した掲示・設置を行った。また、随時配置の修正や見出しポップの更新を行い、継続した情報発信を行っている。
南公民館	2(1) 館内表示・館内案内の見直し	利用者に分かりやすい情報発信	視覚的にわかりやすい掲示方法としてポップを作成し、広報関係・国関係・県関係・市関係・福祉系等に棚やテーブルをジャンル分けして表示し、開催日順に掲示している。
西公民館	2(7) これから期待する学びの創出	連続講座の開催	健康に関する「ウオーキング教室・身体の痛みを自分で改善講座」及び、教養に関する「英会話教室」をそれぞれ3週にわたり行ったことにより、知識の浸透や能力の向上を図ることができた。
中道公民館	2(5) 地域の交流拠点としての公民館づくり	若い世代が気軽に集える空間の提供 地域住民がより使いやすい公民館づくり	令和6年度から試みた公民館多目的通路（空間提供）に係る利用案内の掲示を継続し、学生・地域住民などの積極的な利用を発信している。